

民家の形式



引継がれ続けるロングライフ住宅 — 千年家

古民家の中には「千年家」と呼ばれる、今でいう「ロングライフ住宅」にあたるものがあります。それらは建設されて以来、増改築をくり返しながら使われつづけて今日に至っていますが、如何なる構造から成り立ち、度重なる環境の変化に対応してきているのでしょうか。

ここでは、上屋（じょうや）と下屋（げや）からなる「本家建て」タイプの民家をベースに「民家の形式」を紐解き、現代の「ロングライフ住宅」を提案したいと思います。

民家の形式 — 変わる機能と変わらない基本構造

兵庫県姫路市には通称「千年家」と呼ばれる旧古井家住宅があります。

それは古い民家の特徴を残して、又首組を載せた「上屋」と建物の外回りを囲むように構成された「下屋」から成っています。

上屋を構成する整然と並んだ柱群は、その建物の基本構造であり建物の構造を受持つもので、建設以来変わらずに存在している部分です。

一方、外装を含む建物の下屋部分は、間取りの拡張や室内気候のコントロール、空間の使用方法など 要求される機能に応じて変更が加えられます。

この「変わる機能と変わらない基本構造」により「千年家」は時代に応じた外観と平面を持ち続け、ロングライフ住宅たり得るのです。

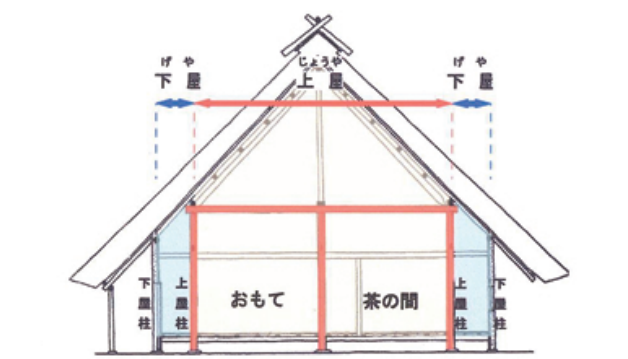


<上屋の役割—支える>
・建物の主構造を支える

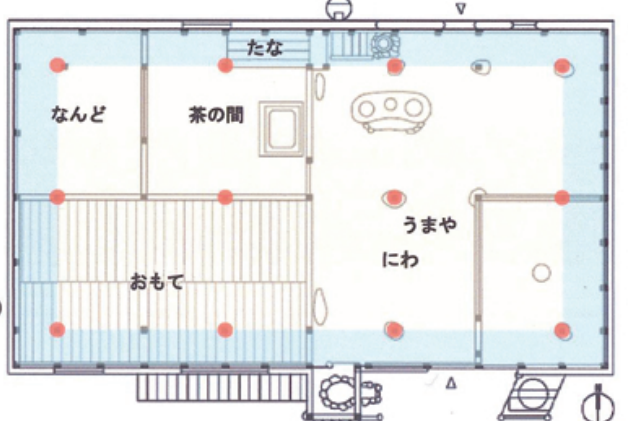
<下屋の役割—保護する>
・基本構造躯体を守る

<下屋の役割—変化する>

- ・間取りの拡張
- ・室内気候のコントロール（雨仕舞、日射の調節、断熱・通風）
- ・空間の使用方法
- 内部空間の一部としての縁
- 外部空間の一部としての軒下



民家断面図
(兵庫県 旧古井家住宅)



民家平面図
(兵庫県 旧古井家住宅)

コンパクトなロングライフ住宅 — 現代の「千年家」

「千年家」が持つ長寿命の理由をその「民家の形式」の中に求め、現代の戸建住宅に反映させたものとしてのロングライフ住宅を提案します。

それは以下の4つのコンセプトとして示されます。

民家の形式 のコンセプト

・構造モジュール
2間×2間を1つのブロック単位として、構造モジュールを規定します。

これは住人や機能の変化に対しても変わらない、建物の基本構造となります。

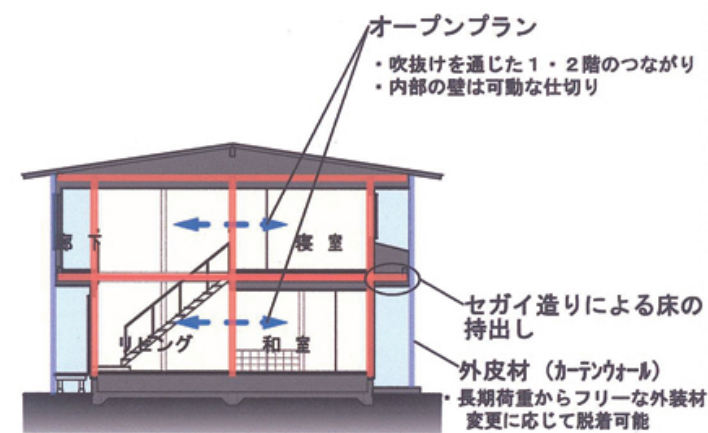
・上屋と下屋
民家の本家建てにない「上屋」と「下屋」を設けます。

「上屋」は各階4間×4間の広さで、変わらない部分として基本構造を受け持ち、「下屋」は奥行き半間の広さで、変わる部分として機能的側面を受け持ちます。

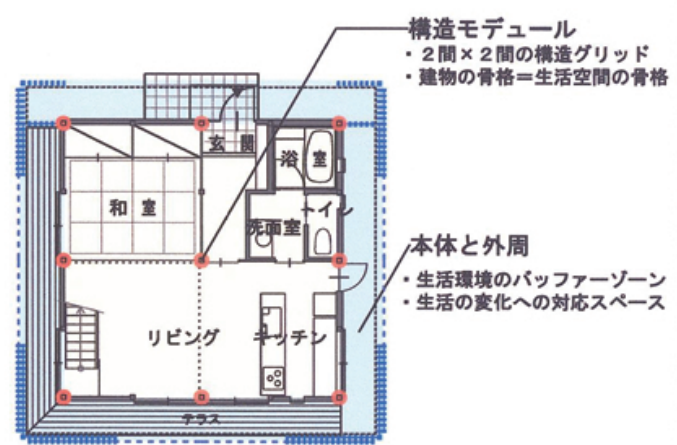
・外皮と自由な外観
外皮は持出しの柱・梁に取付けられたカーテンウォールです。

外観は機能的要求に応じ変更され、多様なものとなります。

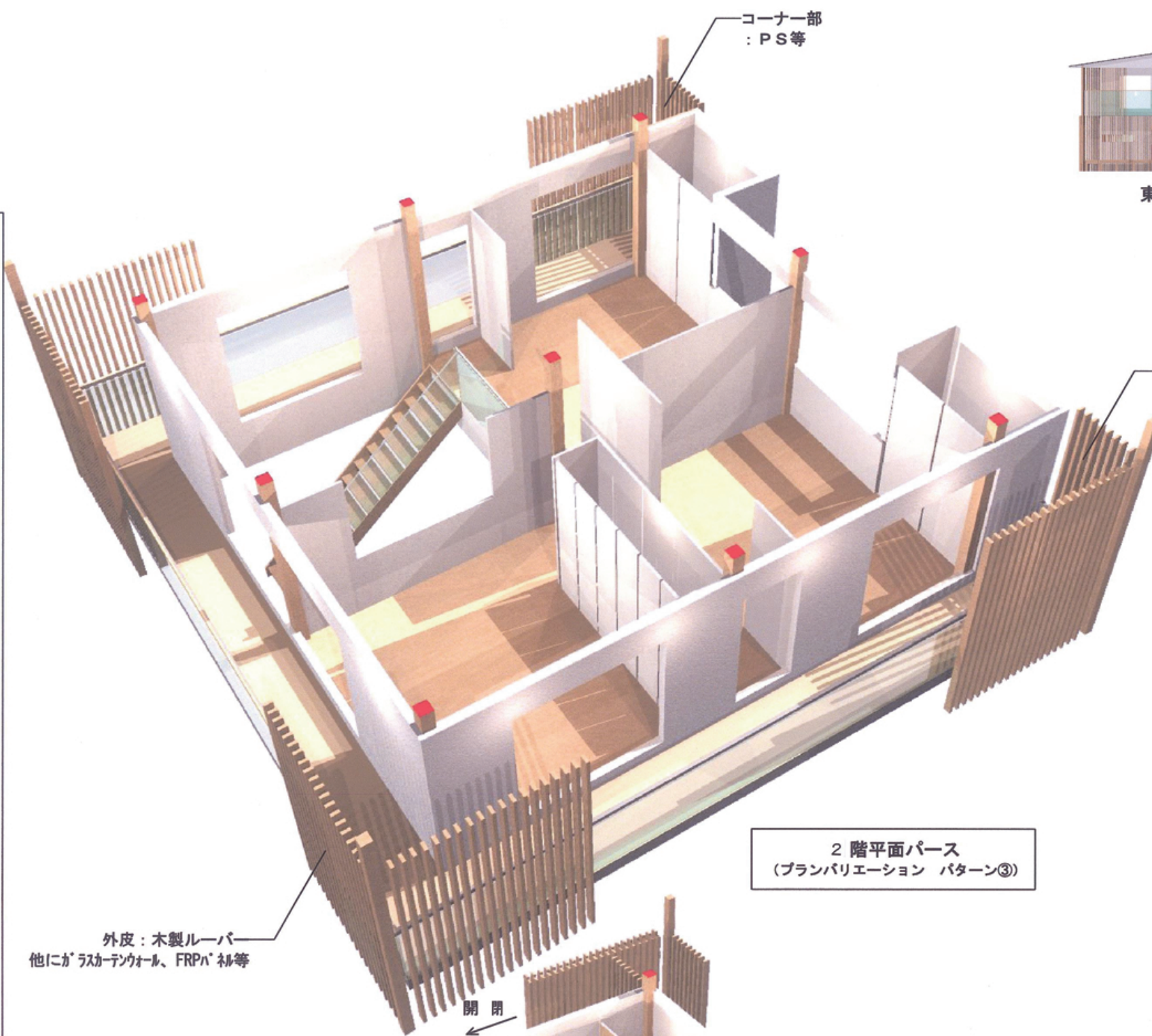
・簡易な間仕切り
内部の間仕切りはパーティションや引戸などの移設が可能なもので構成します。これにより、生活の変化に応じて間取りを簡単に変えることが出来ます。



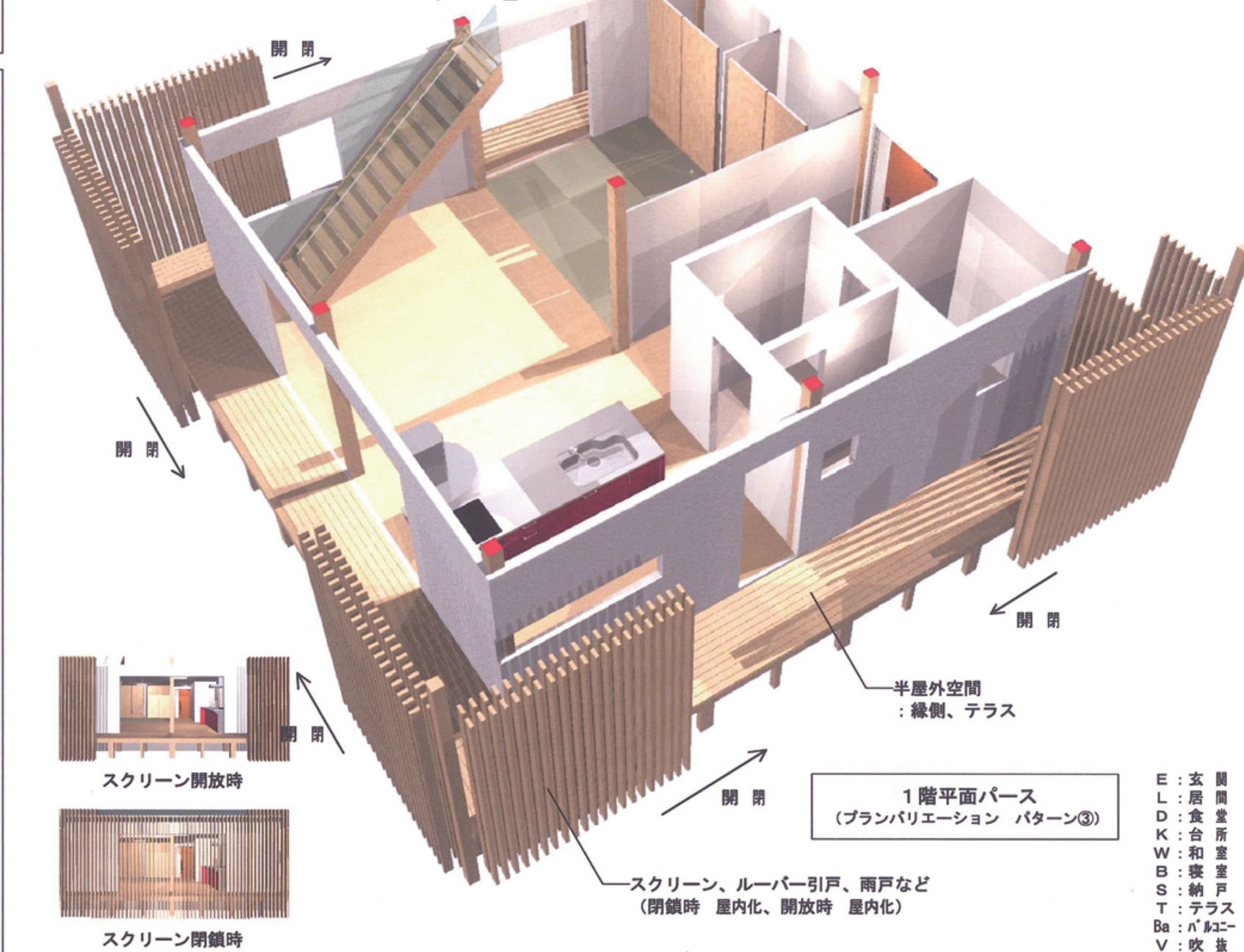
標準住居断面図



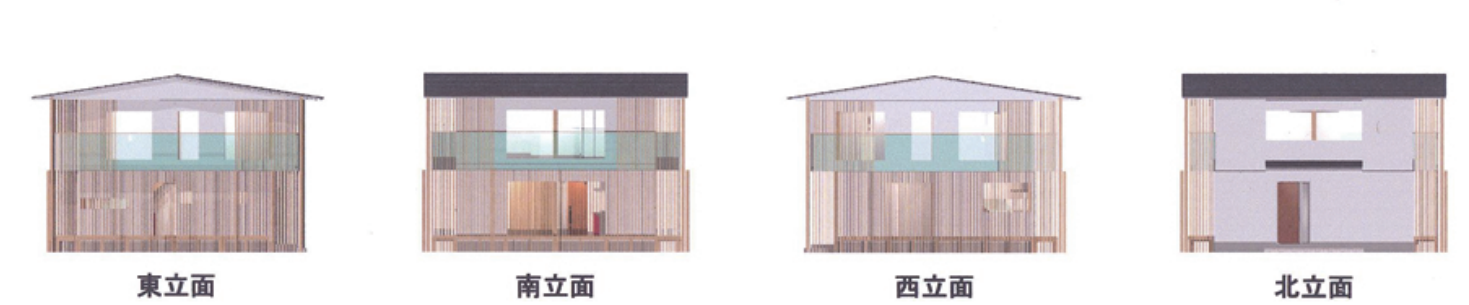
標準住居平面図



2階平面バース
(プランバリエーション パターン③)



1階平面バース
(プランバリエーション パターン③)



東立面

南立面

西立面

北立面



断面バース

プランバリエーション — 様々な住人構成への対応

様々な住人構成を想定してプランのバリエーションを作成します。

戸建て住宅の設定は以下の通りです。

- ・構造 規模 : 木造軸組構法 延べ床面積 30㎡~45㎡程度
- ・住人 : 単身者、夫婦、4人家族等の組合せ
- ・敷地・用途地域 : 郊外 住居系

■短期的な変化 — 家族の成長、ライフスタイルの変化への対応

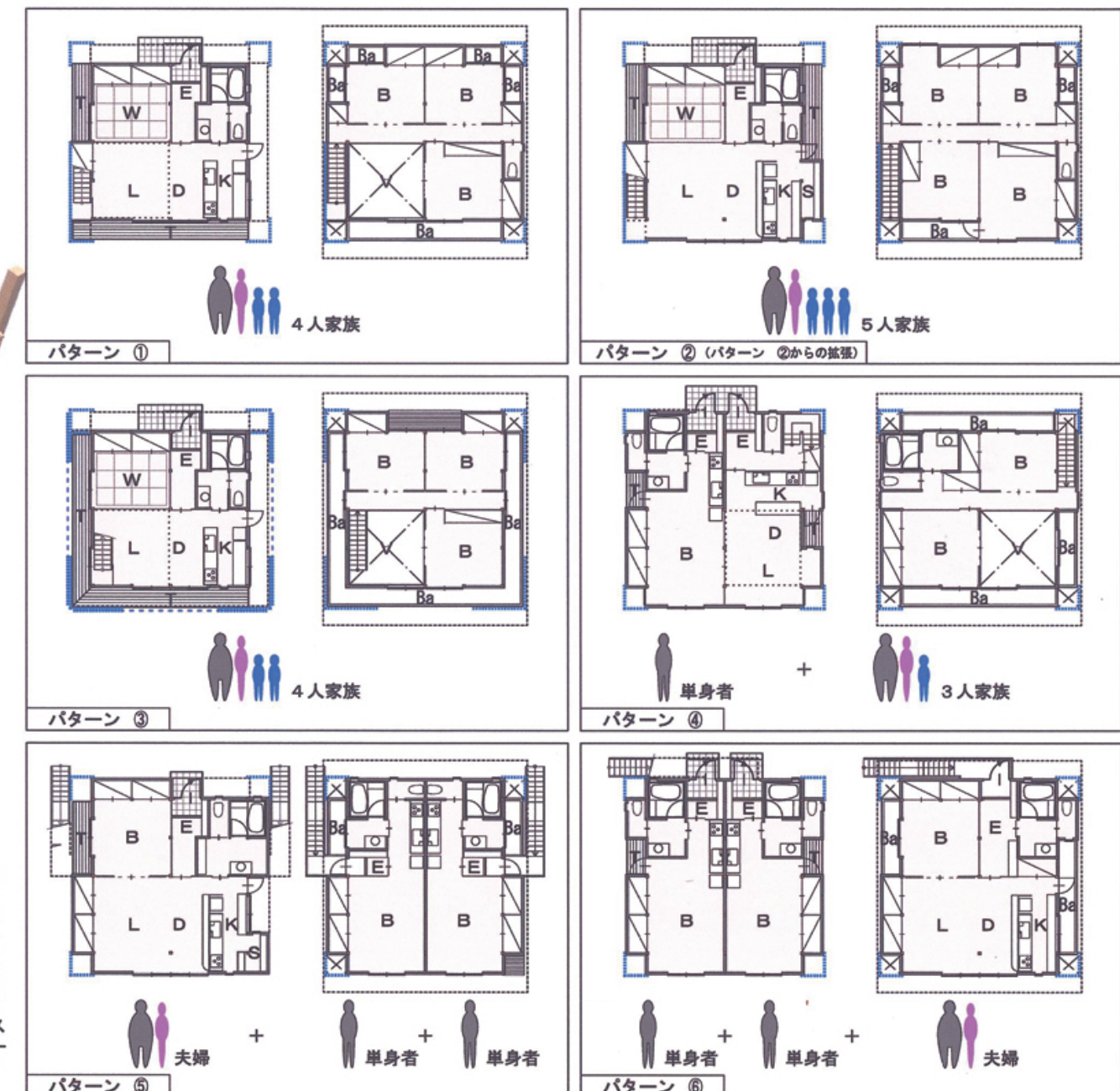
パターン① ⇒ パターン② : 家族の成長にともなう部屋の増築や ライフスタイルの変化に応じた機能の改修に対応します。

■長期的な変化 — 新たな世帯構成への対応

パターン③ ~ パターン⑥ : 現在の日本の戸建住宅事情の中には「既存住宅ストックと取得ニーズのミスマッチ」という問題が生じています。(65歳以上の単身者および夫婦の持家住宅の過半が100㎡以上の広さを持っているのに対して、4人以上の家族の3割の住宅が100㎡未満)

このミスマッチに関しては、1戸建て住宅をシェアする方法で解消します。

「家族」とは異なる様々な居住者パターンに対応することで、住宅の長寿命化がはかれます。



パターン ①

パターン ② (パターン ②からの拡張)

パターン ③

パターン ④

パターン ⑤

パターン ⑥

E : 玄関
L : 居間
D : 食卓
K : 和室
W : 洗面
B : 浴室
S : 納戸
T : テラス
Ba : バルコニー
V : 吹き抜け